



2023年6月28日

各 位

会社名 理研計器株式会社
代表者名 代表取締役社長 松本 哲哉
(コード番号 7734 東証プライム)
問合せ先 執行役員管理本部長 田島 秀二
(TEL : 03-6454-9922)

理研計器グループ「中期経営計画（2024年3月期～2026年3月期）」策定について

当社は、本日開催の取締役会において、理研計器グループの「中期経営計画（2024年3月期～2026年3月期）」を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 中期経営ビジョン

本中期経営計画において、中期経営ビジョンを「IoTや脱炭素化など持続的な社会とお客様のニーズに対応し、理研計器グループとして新たな技術開発と海外市場の拡大によって、「人」と「技術」の力で持続的成長を実現するグローバルカンパニーへと進歩する」とし、このビジョン実現を目指してまいります。

2. グループ重点戦略（事業成長戦略）

(1) 国内市場戦略

国内市場におけるシェア拡大に向けた販売・製品開発強化を目指します。

具体的には、近年の需要急増に対応し、かつ無理のない生産体制構築のため、人財投資・設備投資により供給体制を再構築してまいります。また、コスト削減に伴う生産性向上による価格競争力の強化に努めます。

(2) 海外市場戦略

RKブランドのグローバル展開の推進・強化を目指します。

具体的には、海外子会社の人員の増員・教育体制を始めとする仕組の整備を行うとともに、販売スピードとエリアの拡大に向け、海外向け製品企画から規格認定までのサイクルを早め、先手で市場開拓をしてまいります。製品売上と共に、海外メンテナンス体制も強化してまいります。

(3) 新領域戦略(サステナビリティ戦略)

業界変化に対応した新技術開発による市場の創出を目指します。

具体的には、市場調査など、需要情報収集力向上のために組織全体としてマーケティング体制の強化に取り組んでまいります。また、製造業界全体の脱炭素化・カーボンニュートラルなど市場要求に基づいた新製品起案力を高めてまいります。

3. グループ重点戦略（基盤戦略）

（1）人財戦略

グローバル化に向けた、さらなる人的資本経営の推進を目指します。

具体的には、理研計器グループ全ての「人」を大切に作る人的資本経営を、さらに推進します。また、理研計器グループの技術力の伝承を念頭に一人一人のスキルアップにコミットするための教育体制を整え、会社全体で技術力の底上げを図ってまいります。さらに、教育環境や働く環境の整備を通して、理研計器グループの「人」を中心とした企業成長を実現してまいります。

（2）サプライチェーン戦略

生産体制とサプライチェーンの再構築を目指します。

具体的には、パンデミックや自然災害時でも安定的に製品が供給できるよう BCP の整備・見直しを行い、生産リスクの低減に向けた取り組みに注力します。また、部品供給不足などに対応するため、外注先との持続的な関係の構築と生産キャパシティの見直しも含めたサプライチェーンの再構築に取り組んでまいります。

（3）DX 戦略

データの利活用による攻めと守りの DX を目指します。

具体的には、保守管理業務のメンテナンス帳票電子化システム（SmartREAS）活用や ERP、営業支援システム（SFA）の導入などデータマネジメント力向上を図ることで守りの DX を推進し、さらなる品質向上・生産性向上に取り組めます。また、ガス検知器に付帯するデータの利活用など攻めの DX により、新たな事業機会の創出に挑戦してまいります。

（4）IoT 戦略

モノ売りからサービス提供への展開を目指します。

近年、IoT 技術の発展、Smart 保安の取組等から、製品（ハード）から得られるデータによる予防保全、データ活用が求められていることから、通信技術、アプリ活用、クラウド対応等により、モノ売りからサービス提供という新しいビジネスモデルによる収益の創出に挑戦してまいります。

（5）ガバナンス戦略

グローバルカンパニーとしてのガバナンス体制の見直しを目指します。

具体的には、リスク管理、コンプライアンス遵守、ガバナンス強化、IT セキュリティの向上等に努め、企業価値向上を図ります。また、理研計器国内のみならず、理研計器グループとして海外子会社も統制体制を見直し、グローバルカンパニーとしてガバナンスを強化します。

4. 経営指標

最終年度（2026 年 3 月期）の連結目標数値を、売上高 500 億円以上、営業利益 120 億以上とします。

また、グループ重点戦略の要となる試験研究費は、引き続き売上高試験研究費率 6% 程度の水準で推移させる予定です。

中期経営計画の詳細につきましては、当社ウェブサイトにて公開しております中期経営計画 (<https://www.rikenkeiki.co.jp/ir/medium-term>) をご参照ください。

以 上